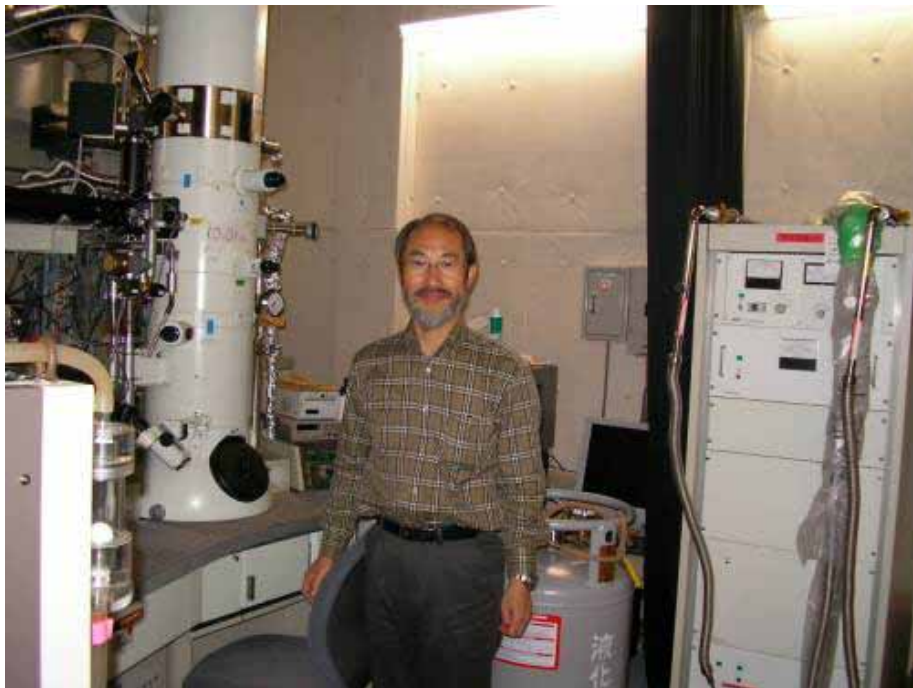


# 平成 19 年度北斗会総会記念講演のご案内

## 「ヒトを分子から観るために」

( 斯界の第一人者が最先端科学の真髄を語る )

講師 京都大学大学院理学研究科教授(理学博士) 藤吉好則氏



当日は、講師から脳のメカニズムなどについて、ビジュアルな画像を交えて分かりやすく解説して頂きます。

ご期待下さい。

出身 1948 年 岐阜県岐阜市生まれ

略歴 1967 年 岐阜県立岐阜北高等学校卒業

1971年 名古屋大学理学部化学科卒業

その後、京都大学大学院理学研究科に進学し、各種研究所の研究員として活躍

1996年 京都大学大学院教授となる

現在、理学研究科生物物理学教室の教授(専門は構造生理学)

(主な職歴) 1987 年～1996 年 蛋白工学研究所・松下電器国際研究所で主任研究員などとして活躍

1999 年～2006 年 理化学研究所・産業技術総合研究所で、各種研究チームのチームリーダーとして研究に携わる。

受賞歴 1988 年 日本電子顕微鏡学会(現、日本顕微鏡学会)瀬藤賞を受賞した後、多数の科学関連の賞を受賞

(最近の主な受賞歴) 2005 年 山崎貞一賞・慶応医学賞

2006 年 島津賞・紫綬褒章